

米沢工業会報

創設九十周年記念号



長谷堂城跡に咲く

山形市の南西部に長谷堂城址公園と呼ばれる小高い山があります。この地は慶長5年(1600年)上杉・直江山城守兼統が2万数千の兵を率いて、最上義光の家臣志村伊豆守光安5千余と半月間戦った所です。「出羽の関ヶ原」と称されるほどの激戦地でした。伊豆守は猛攻に耐え、守り抜き、かつ直江軍は関ヶ原の敗報を受け撤退します。長谷堂城は堅固な「難攻不落」城として名を馳せますが、元和8年(1622年)最上氏改易により廃城となります。

今、地元の本沢地区自治会連合会／長谷堂城跡公園管理協力会の人々の活動によって花木を植え、私たちは城跡で四季折々の花木と昔を偲ぶことが出来ます。

多くのOBの方が山形、米沢両方の地で学ばれたので「長谷堂の彼岸花」を表紙にしました。歴史の1ページと、地元の活動、そして学生時代の思いに浸って頂き、山形と米沢の地を訪ねて頂ければ幸甚です。ぜひ米沢工業会の事務所にも顔を寄せて下さい。

鈴木孝制

第59号

2014.12.